

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度遠賀川水系危機管理検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 遠賀川河川事務所長 柄沢 祐子 福岡県直方市溝堀1-1-1
契約年月日	令和 4年 4月26日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	19,998,000円(税込み)
予定価格	19,998,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	遠賀川河川事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 4月27日
履行期間(至)	令和 5年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度遠賀川水系危機管理検討業務
2. 履行場所 遠賀川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社東京建設コンサルタント 九州支社
電話：(092)432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、令和3年度に構築する洪水予測システムの検証及び改良検討、重要水防箇所の検討、排水作業準備計画に係わる検討等を目的に実施するものである。

2) 業務の内容

本業務は、洪水予測システム検証及び改良、重要水防箇所検討、排水作業準備計画に係わる検討を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」のその他における有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び特定テーマの「洪水予測システムと水害リスクラインの精度検証及び改良にあたっての留意点について」に対する技術提案の「着眼点、問題点、解決方法等」、「提案内容の説得力」、「提案内容を裏付ける業務実績」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

遠賀川河川事務所 防災情報課長